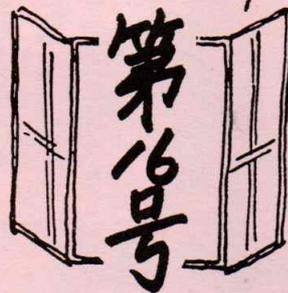


あなたがあなたでいるために

アモルファス



アモルファスとは英語でamorphousと書き「決まった形がない」とか「整っていない」という意味です。今は混沌としているものが、いつか何かの形で結晶となることを願って名づけました。

1996年 5月20日 発行
企画 ライフステップサークル
編集者 内海 和子
TEL 0280- 87-1032
住所 茨城県猿島郡船橋町1677-3



性別のとりえ方



ボーボワールは、女性とはこういうもの、男性とはこういうものというような、永遠の女性の本質も男性の本質もないと言ったんだ。：略女性も男性もがんに根を張っているそういう先入観からなんとしても解放されなければならぬ。：略：女性にはよくたちの文化のなかで初めて「第二の性」へとつくられるということだ。この文化のなかでは男性が主体だ。これにたいして女性は男性にとっての客体にさせられる。そして女性は自分自身の生に対する責任を取りあげられるのだ。

ボーボワールは、女性はこの責任を奪い返さなければならぬ、と言っている。女性は自分をとりもどし、安易にアイデンティティーを夫に結びつけてはいけない。わたしはこれこれこういう男の妻です、なんてことで満足してちゃいけないのだ。女を抑圧しているのは男だけではない。女は、自分で生きていく責任をひきうけないかぎり、自分で自分を抑圧しているのだ。

(「ソフィーの世界」より)

小山の女性 雑感

安藤良子

今年の桜はやわらか色でした。こゝ小山市に住んでまもなく生んだ長女は成人し、四番目の子は中学になりました。今から七年前、行政にも小山の女性にも青春が芽吹いたのです。私は「小山市女性行動計画」策定の委員公募になんとなく応募し、そこで力強く女性達に支えられ、行動計画実践のためとは言え、市議にまでなっていました。議員としての四年間は見たことも聞いたこともない経験の連続でいるんな涙を流したものです。夫や四人の子供達にはもって衝撃的だったと思います。政策も身近で具体的にやってくると人との巡り合いは大きく広がり、茨城県・結城市・古河市・境町にまで御縁が出来、嬉しい限りです。私が県議選に惜敗して一年後の三月、「第二次小山市女性行動計画」が策定できました。同時に女性問題懇談会では、「政策決定の場へも」と女性の参画を」求めて、市長・議長に提言しました。ここまで来るとしんどいものです。なんとなく疲れ気味の時、「道標なき道を」(鷲谷尚著)「行政事務OA化への飽くなき挑戦」をした小山市の職員の仕事に出会いました。彼の名刺には「私はこの街に生涯を捧げます。この街が好きだから」と印刷してあり、著書では「精一杯生きる」ということは自分を愛し、郷土を愛し、ひいては地球を愛すること」と書かれています。すゝと私の心に浸透して勇気づけられ、桜並木の下でその言葉を思うと自然に気が緩み、何故か暖かい涙が止まりませんでした。素直に自分とこの街を愛し、小山の女性になりたいと思っています。

(小山市在住・前市議会議員)

